

都市再生整備計画事業 フォローアップ報告書  
大津町中心市街地地区

平成31年2月

熊本県大津町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

| 指標  | 単位   | 従前値  | 目標値  | 事後評価 |          |       |            | フォローアップによる確定値 | 計測時期   | フォローアップ時点での達成度 | 確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等                       |  | 総合所見  |
|-----|------|------|------|------|----------|-------|------------|---------------|--------|----------------|--|--|---|
|     |      |      |      | 評価値  | 見込み・確定の別 | 目標達成度 | 1年以内の達成見込み |               |        |                | 理由   | 改善策の方向性  |   |
| 指標1 | ポイント | 62.3 | 63.2 | 64.3 | 確定 ●     | ○     | あり         |               |        |                |  | 小型動力ポンプ、ポンプ積載車の整備により、消防に対する体制の強化を実施した。防災無線、街灯・防犯灯、防犯カメラ、河川監視カメラの設置、防災備蓄倉庫や調整池の整備により、防災・防犯に対する体制を強化することが出来た。また、駅前交番が、防犯に大きく貢献している。          |   |
|     |      |      |      |      | 見込み      |       | なし         |               |        |                |  | 防災無線の設置など住民が直接的に意識できる部分の強化を行ったことで、市民の防災に対する満足度が向上した。道路の拡幅や歩道整備、側溝の蓋の整備による災害時の避難路としての機能が高まったことで、間接的に満足度の向上に貢献した。なお、購入した資機材の一部は熊本地震の際にも役立った。 |   |
| 指標2 | ポイント | 45.1 | 50.0 | 49.4 | 確定 ●     | △     | あり ●       | 46.8          | H31年2月 | ×              | 熊本地震により民地擁壁への被害が発生し、復旧できていない箇所が散見されるため満足度が低下しているものと思われる。 | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま<br><input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要<br><input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる                  | 都市計画道路である駅前楽善線や生活道路である室新生通線、門出2号線、松古閑線の整備や、交通安全施設としての区画線の整備、道路側溝の整備を実施した。これらの整備により、直接的に身近な生活道路整備に対する満足度の向上に貢献したと評価でき、道路に付随する街灯・防犯灯の整備を行ったことで、間接的に身近な生活道路整備に対する満足度の向上につながっている。しかし、熊本地震により民地擁壁への被害が発生し、復旧できていない箇所があることから身近な生活道路に対する満足度が向上しなかったと思われる。熊本地震からの早期の復旧を今後も継続して推進する。 |
| 指標3 | %    | 6.6  | 8.8  | —    | 確定       | —     | あり         |               |        |                |  | 大津町地域新エネルギービジョンに示す方針に基づき、町民・企業・町が一体となった、新エネルギーの普及・促進を図るため、公共施設におけるソーラーパネルの設置を実施した。社会的な再生可能エネルギー需要の高まりとともに、設置件数も向上している。(その他の指標1により補完)       |   |
|     |      |      |      |      | 見込み      |       | なし         |               |        |                |  |  |   |

|     |                 |      |        |        |       |     |   |   |    |        |        |   |   |   |  |
|-----|-----------------|------|--------|--------|-------|-----|---|---|----|--------|--------|---|---|---|--|
| 指標4 | 高齢者福祉の充実に対する満足度 | ポイント | 54.7   | 57.3   | 55.7  | 確定  | ● | △ | あり | 55.0   | H31年2月 | × | 実施した事業では、利用者が限られるため部分的な改善に留まり、満足度の大幅な高まりには至らなかった。 | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま<br><input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要<br><input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | マイクロバスの購入や地域生涯学習施設・集会所の建設は、利用者が限られるため、部分的な改善に留まり、満足度の大幅な高まりには至らなかった。ただし、満足度の数値が向上していることは評価できる。また、各事業とは別に町として高齢者福祉に対する取り組みは実施されているため、今後も事業を継続する。      |
|     |                 |      |        |        |       | 見込み |   |   | なし |        |        |   |   |   |  |
| 指標5 | 駅乗降客数           | 人    | 3,861  | 4,160  | 4,710 | 確定  | ● | ○ | あり | /      | /      | / | /   | /   | 門出2号線や駅前楽善線の整備、肥後大津駅北口の整備により、駅へのアクセシビリティが向上し、直接的な駅乗降客数の増加につながっている。上井手公園や上井手景観整備事業による整備、イベントの実施により、肥後大津駅を利用した来街者の増加に間接的につながった。                        |
|     |                 |      |        |        |       | 見込み |   |   | なし |        |        |   |   |   |  |
| 指標6 | 多目的広場利用者数       | 人    | 25,108 | 45,000 | -     | 確定  |   | × | あり | 84,244 | H31年2月 | ○ | /   | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま<br><input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要<br><input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる            | 多目的広場の人口芝生整備前においては、使用時間制限を1日3時間程度まで、管理作業等による利用制限期間を年間約80日設けており、利用できない期間が長かった。整備後は1日あたりの利用制限や利用制限期間が無くなることや、夜間照明を利用することで大きく利用者数が伸びた。今後も町民への利用促進を継続する。 |
|     |                 |      |        |        |       | 見込み | ● |   | なし |        |        |   |   |   |  |

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

#### 様式4-② その他の数値指標の確定

| 指標        | 単位               | 従前値 | 目標値  | 事後評価 |          |     |            | フォローアップによる確定値 | 計測時期 | フォローアップ時点での達成度 | 確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等   |   | 総合所見 |
|-----------|------------------|-----|------|------|----------|-----|------------|---------------|------|----------------|--|---|------|
|           |                  |     |      | 評価値  | 見込み・確定の別 | 達成度 | 1年以内の達成見込み |               |      |                | 理由   | 改善策の方向性   |      |
| その他の数値指標1 | 住宅用太陽光発電システム設置件数 | 件   | 1184 | /    | 確定       | ●   | /          | /             | /    | /              | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま<br><input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要<br><input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | 大津町地域新エネルギービジョンに示す方針に基づき、町民・企業・町が一体となった、新エネルギーの普及・促進を図るため、公共施設におけるソーラーパネルの設置を実施した。社会的な再生可能エネルギー需要の高まりとともに、設置件数も向上している。        |      |
| その他の数値指標2 | 駅南口の乗降客数         | 人   | 2087 | /    | 確定       | ●   | /          | /             | /    | /              | <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま<br><input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要<br><input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる | 門出2号線や駅前楽善線の整備、肥後大津駅北口の整備により、駅へのアクセシビリティが向上し、直接的な駅乗降客数の増加につながっている。上井手公園や上井手景観整備事業による整備、イベントの実施により、肥後大津駅を利用した来街者の増加に間接的につながった。 |      |

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

| 事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)                               |                       | 実施した具体的な内容  | 実施した結果   | 今後の課題 その他特記事項  |
|--|-----------------------|---|--|--|
| ・成果を持続させるために行う方策   | 事業により達成した安全性・快適性の継続   | ・整備された施設等の適正な維持管理<br>・防災に関する水、食料の適切な更新                | ・運動公園多目的広場の利用が活発である。<br>・非常時に備えた備蓄物の更新を行うことで、防災力の向上を図った。 | ・多目的広場周辺の環境整備を実施する。<br>・あらゆる災害に備えるため、避難所や備蓄倉庫の整備を実施する。 |
|  | 環境にやさしい取り組みの継続的な推進    | ・ソーラーパネル整備施設の適正な維持管理                                  | ソーラーパネル等の清掃を定期的に行うことで、自然エネルギーのPRに繋がった。                   | 新エネルギーの導入を検討する。  |
|  | 歴史的資源を活用した継続的な維持管理の実施 | ・清掃等の維持管理の支援  | 地域住民と町が連携して維持管理を行うことで、良好な生活環境が維持されている。                   | 今後も継続して維持管理を実施する。                                      |
|  | まちづくり活動の継続的な展開        | ・地域活動支援事業   | 地域住民と町が一体となってイベント等を開催することで、地域の賑わいの創出に繋がっている。             | 今後も継続して事業を実施する。  |
| 改善策<br>・まちづくりの目標を達成するための改善策<br>・残された課題・新たな課題への対応策<br>・その他 必要な改善策 | 交通安全性の向上              | ・交通安全施設の設置及び交通安全プログラムに則った交通安全対策の実施<br>・学校などにおける交通安全指導 | 交通安全施設の設置や交通安全指導を行うことで、安全性を向上した。                         | 熊本地震からの早期の復旧を今後も継続して推進する。                              |
|  | マナー違反の改善              | ・駅周辺の管理及び放置自転車の撤去<br>・交通マナーの街頭指導                      | 注意喚起を行うことで、放置自転車等が減少している。                                | マナー違反の更なる改善のため啓発活動を実施する。                               |
|  | 歴史的資源を活用した本町中心部の魅力向上  | ・修景整備(適切な樹木剪定・除草等の維持管理)                               | 景観性が向上した。  | 観光ガイド等のソフト事業を実施する。                                     |

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

| 追加が考えられる今後のまちづくり方策 | 具体的内容         | 実施時期   | 実施にあたっての課題 その他特記事項 |
|--------------------|---------------|--------|--------------------|
| 市街地の魅力向上、賑わいの創出    | 多目的広場周辺の環境整備等 | 2020年頃 | 運動公園等の利活用促進        |